

平成26年度市町村新任職員研修会を開催

6月19日(木)・20日(金)の両日、市町村社協職員22名参加のもと、玉名市福祉センターを会場に開催しました。



【子供との交流の様子】

1日目は、最初に実技体験として玉名市社協が実施する「子ども事業」の説明を受けた後、つどいの広場「たまっ子らんど」を利用する子どもたちと体験学習を行い、ハンドベルでの「きらきら星」、「かえるの歌」の演奏と、読み聞かせ等に挑戦しました。研修会参加者は、子ども達と一緒に楽しく有意義な時間を作ることができました。

次の講義では「社会福祉協議会について」と題して、県社協県民福祉課長から、社協の設立・変遷・使命・組織・事業と、各種制度の動向等の説明を行いました。続いて、玉名市社協地域福祉課長北原勝広氏から、「玉名市社協の取り組みについて」と題して講義が行われました。この中で、

玉名市社協の概要や、玉名市地域福祉計画における社協事業の位置付けとなる基本目標4項目の①支え合いの「心」と「人」づくり、②支えあう「地域」づくり、③「サービス」を利用しやすいしくみづくり、④安心して暮らせる「環境」づくりに基づく事業配置と、この基本目標に基づく平成26年度に取り組む事業について、詳しい説明を受けました。

2日目は、4班に分かれて「地域資源の発見とネットワーク」をテーマに講義・グループワークを行いました。

グループワークでは、地域にどのような資源があるかを様々な視点から見つめ直し、その資源がどのような役割や働きを果たすのか考え、資源をつなぐ効果について熱心な話し合いが行われました。



【北原課長による講義】

平成26年度九州ブロック地域福祉研究会議に参加

6月26日(木)・27日(金)の両日、沖縄県沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハで、九州・沖縄各県の福祉関係者や日本地域福祉学会会員など418名が参集し、「九州ブロック地域福祉研究会議」が開催されました。

1日目の基調報告では、全社協地域福祉部担当部長阿部陽一郎氏から、

「生活支援活動を通じて社会福祉協議会が目指すもの」をテーマに、生活困窮者自立支援法の説明に加え、「社協・生活支援活動強化方針」を踏まえた社協機能強化について話がありました。午後の分科会では、県内社協から事例発表を熊本市横田氏(第1分科会)、南小国町佐藤氏(第2分科会)、玉東町中嶋氏(第4分科会)が、それぞれの取り組みを発表されました。



【事例発表の中嶋氏】



【挨拶中の沖縄県社協 新垣会長】

2日目は、厚労省社会・援護局地域福祉課専門官藤咲宏臣氏から、「地域福祉、生活困窮者支援をめぐる制度・施策の動向について」と生活困窮者自立支援法を通じた地域づくり、地域の実情に合った生活支援の在り方について話され、記念講演は「沖縄の地域福祉と先人達の歩み」と題して、沖縄県老連副会長(元沖縄県社協副会長)呉屋清徳氏から、戦後の米国統治から復帰まで、沖縄県で行われてきた取り組みについて詳しい話があり、参加者は熱心に聞き入っていました。(次回は、平成28年度宮崎県)

日本青年会議所を加え、さらに連携を強化！ - 県災害ボランティアセンター連絡会議 -

6月6日(金)、県総合福祉センターで「県災害ボランティアセンター連絡会議」を開催しました。

本連絡会議は、災害発生時に備え平時から関係機関・団体との連携や役割を確認するために、梅雨に入るこの時期に毎年開催しています。昨年度までは、県健康福祉政策課、日本赤十字社熊本県支部、県共同募金会、県ボランティア連絡協議会、県社協を構成団体としていましたが、今年度からは、日本青年会議所(JC)九州地区熊本ブロック協議会にも加わっていただきました。



【会議で紹介した貸出資機材】



【会議で紹介した貸出資機材】

JC熊本ブロック協議会には、毎年、災害ボランティアセンター設置訓練時の熱中症予防のためのボランティア用ドリンクの提供や、一昨年の熊本広域大水害時における災害ボランティアセンター用車両の確保支援、同協議会会員のボランティアとしての参加など、多面にわたり協力をいただいておりますが、本会議の構成団体として正式加入していただくことにより、災害時のボランティアセンター設置運営の一層の連携強化が図られることとなりました。

介護就職面接会を開催

6月18日(水)、県総合福祉センターで「第1回介護就職面接会」を開催しました。(ハローワーク熊本・県社協・介護労働安定センター主催)

今回は高齢層への就職支援として、福祉の仕事に就職を考えている45歳以上の求職者を対象に参加を呼びかけました。参加した16名の方々は、まず求人事業所7社による説明を受け、その後興味を持った事業所のブースを訪ね、業務内容や職場の雰囲気、雇用条件等の詳しい話を聴かれました。

福祉人材・研修センターのブースでは、介護福祉士の資格取得や職場体験、求人への応募方法や面接時の心構えについて相談する求職者の姿も見られ、活発な就職活動が行われました。



【参加者の様子】



【ハローワーク熊本・西森就職相談次長挨拶の様子】

今が社会福祉法人の存在意義と潜在能力を発揮する絶好のチャンス - 県経営協 経営研修会 -

5月30日(金)、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイで、熊本県社会福祉法人経営者協議会 経営研修会が開催され、県内の社会福祉法人理事長及び施設長等155名が参加しました。

本研修会では、県健康福祉部健康福祉政策課福祉のまちづくり室の木村忠治室長、県経営協小笠原嘉祐会長、神奈川県社会福祉法人中心会 浦野正男理事長の3名から講演がありました。全国経営協の総務委員長であり、厚生労働省「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」の委員でもある浦野理事長は、「今、社会福祉法人に求められるもの」と題し、社会福祉法人の歴史を振り返りながら、様々な批判と期待の中におかれている最近の情勢に触れ、社会の変化の速度に社会保障・社会福祉制度が追いついておらず「制度の谷間にいる人々(生計困難者等)」が拡大、顕在化している現状は、民間公益組織である社会福祉法人の存在意義と潜在能力を発揮する絶好のチャンスであり、地域福祉の拠点として積極的に社会貢献事業を実施するなど、実践で事業の公益性を示すことが求められていると話されました。

寄付のお礼 ～株式会社熊本ハローデイ様～

6月10日(火)、本会事務局で、株式会社熊本ハローデイ様から本年も寄付金をいただきました。

このご寄付は、「お客様のお気持ちをお届けする1,000万円の寄付活動」によるもので、お客様がレシートにて支援先を選び、ご投票いただいた比率をもとに支援金を分配するという地域社会への還元活動の一環として行われているものです。ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間福祉団体やボランティアの活動支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



【左：廣田常務 右：内野常務執行役員】

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆第四次県社協総合計画策定スタート◆</p> <p>7月10日(木)に社協・施設・行政・関係団体・学識経験者など12名の委員による第1回計画検討委員会を開催し、いよいよ総合計画の策定に取りかかります。現在推進中の第三次計画の最終評価を行い、また、社会福祉を取り巻く新たな情勢を踏まえながら、県社協が平成27年度から5年間で取り組むべき事業活動と経営基盤強化の両面での指針を示すことを目的に、本年度内の策定を目指します。</p>	<p>◆地域福祉推進サポーター派遣事業のお知らせ◆</p> <p>地域住民の参加による地域福祉活動を促進するために小地域ネットワーク活動の取り組みや地域福祉活動計画策定等に取り組む市町村社協に対して、先進的な市町村社協の職員(12名)及び地域おこし等の専門家(3名)をサポーターとして派遣し、講義や助言等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成27年2月28日(土)まで ・計画段階からご相談ください
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事業名 「博多座ミュージカル“ミス・サイゴン” 観劇とキャナルシティ博多散策日帰りの旅」</p> <p>期 日 平成26年9月27日(土)</p> <p>場 所 福岡市</p> <p>募集人数 40名 参加費 4,800円</p> <p>申込期日 7月15日(火) 8時30分～16日(水)17時</p> <p>※ 詳細は会員あて別途ご案内していますので、開催要項にてご確認ください。</p>	<p>◆生活必需品を購入するための生活保護上の取扱いについて◆</p> <p>生活保護法が改正され、7月から、冷暖房器具を含む生活福祉資金の貸付金は、収入認定から除外されますが、償還金は生活費のやり繰りで償還することになりました。対象品目、貸付の必要性、償還計画(自立更生計画)等は福祉事務所が確認されますので、借入申込に当たっては、福祉事務所と十分連携のうえ、自立更生計画の写しを添付してください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆保育士就職ガイダンスのご案内◆</p> <p>日 時 8月29日(金)13:30～16:30</p> <p>会 場 ウェルパルクまもと</p> <p>対象者 一般・学生</p> <p>内 容 保育園・児童福祉施設との就職面談 就業相談・登録コーナー</p> <p>参加園 熊本市内30園(予定)</p> <p>その他 参加費無料、履歴書不要</p> <p>※詳細は本センターに問合せください</p>	<p>◆パンフレットをご活用ください◆</p> <p>当センターでは、「地域福祉権利擁護事業」の概要や契約までの流れを説明するためのパンフレットを作成しています。</p> <p>相談者への説明用としてだけでなく、サービス利用の促進のために、各市町村社協で開催される研修会などでも利用できます。</p> <p>地域福祉権利擁護事業を広く周知していくために、ぜひご活用ください。</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	<p>◆社会福祉法人監事監査の手引き発行のお知らせ◆</p> <p>全社協出版部から標記書籍が発行されました。この書籍は、新社会福祉法人会計基準に準拠のうえ、監査報告書、監査項目及び監査手続きなどの基本的な項目から期末決算業務までを網羅しており、各法人で備えられることをお勧めします。</p> <p>購入ご希望の場合は、県民福祉課までお問い合わせください。 (TEL 096-324-5470)</p>
<p>◆熊本県・天草市総合防災訓練で災害ボランティアセンター設置訓練を実施!!◆</p> <p>8月31日(日)、天草市大矢崎緑地公園で、熊本県・天草市総合防災訓練における天草市災害ボランティアセンター設置訓練が実施されます。</p> <p>当日は、想定被災地となる天草市社協が災害ボランティアセンターを設置し、天草ブロック管内の市町村社協や県社協と連携して、ボランティアの受付から活動への送り出しに至るまでの訓練を行います。</p>	